

はすだ

市議会だより

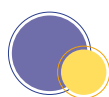
令和8年
(2026年)

No.138

8月



市役所敷地内の睡蓮



蓮田市議会議員の定数条例を改正

— 次回一般選挙から議員定数は18人に —

6月定例会

会期日程

6月16日(本会議)

○開会

○会期の決定

○市長就任の挨拶

○市長就任に対する挨拶

○市長の行政報告

○市長提出議案の上程、提案説明

○質疑、討論、採決

○蓮田白岡衛生組合議会議員の補欠選挙

6月22日(本会議)

○議案に対する質疑(2人)

○討論、採決

6月23日(委員会)

○総務委員会

6月24日(委員会)

○民生文教委員会

6月25日(委員会)

○建設経済委員会

6月29日、30日、7月1日(本会議)

○市政に対する一般質問(15人)

7月8日(本会議)

○各常任委員長の審査経過報告

○討論、採決

○市長追加提出議案の上程、提案説明、質疑、討論、採決

○議員提出議案の上程、提案説明、質疑(2人)、討論、採決

○表彰状の伝達

○閉会



バックナンバーはこちらから

本会議はインターネットによる議会中継(ライブ・録画)でご覧いただけます。



蓮田市マスコットキャラクター「はすびい」

▶ ホームページでもご覧いただけます

蓮田市議会

検索



この印刷物は古紙配合率60%の再生紙と環境にやさしい大豆油インキを使用しています

議第3号議案 蓮田市議会議員の定数に関する条例の一部を改正する条例

議員定数2人減の18人に改正

次回の一般選挙（令和9年4月予定）から適用

この議案は、7月8日に議員提出議案として関根香織議員ほか8名から提案されました。採決の結果、賛成多数で可決しました。

提案理由

地方分権改革の一環として地方自治法の改正による議員定数の法定上限の撤廃がなされて以降、全国の地方議会においては、議員定数について見直しが行われており、減数傾向となっている。各自治体の人口減少や財政状況も相まって、議員定数を削減する地方議会が増加しているものと推察される。

本市議会においても、直近の改正がなされた平成18年に2人削減し、定数20人が議決された直後においてもなお、市民からさらに2人減との直接請求が出された状況であった。その後、令和5年まで5回の一般選挙は議員定数20人で執行されてきた。令和5年度からは、議会運営委員会において、議員定数の適正化等について検討を行ってきたところである。議員一人当たりの人口、面積、財政規模、また議会運営の

面等を考慮した上で、多様な人材の市議会への参画を促す環境整備等、多角的に議論を尽くした。その結果として、意見の相違も見られたところはあるが、本市議会議員一般選挙を来年4月に控え、この時期に議員定数を見直し、市民に周知していくことは市議会として肝要であると考ええる。よって、同委員会の議論を経た結果、蓮田市議会議員の定数を現行20人から2人減じ、18人に改めることが適切であると考え、提案するものである。

反対討論

〃身を切る〃のではなく、切られるのは市民の権利

深田 康孝（日本共産党）

市長と議会がそれぞれ市民に選ばれ、緊張感をもって向き合う二元代表制のもと、議会は市長という執行機関を監視し、多様な民意を市政に反映させる機関である。議員定数の削減は、市民が声を届ける道を狭め、常任委員会の慎重な審議を損なう。2002年の削減では常任委員会が一つ失われた実例もある。削減の必要性や合理的

性、市民への説明責任も果たされていない。切られるのは議員の身ではなく市民の参加する権利であり、日本共産党は反対する。

賛成討論

身を切る改革、議員定数2人削減に賛成

齋藤 昌司（はすだ政和会）

蓮田市議会は、平成18年に議員定数を2人削減し20人となり、現在に至っている。その間、開かれた議会を目指し、数々の改革が行われた。少子高齢化が進む昨今、時代に応じた定数の改定が検討された。議員の質や評価は、人数で決まるものではなく、一人一人の議員が政策立案の能力を高め、市民の声を丁寧に拾い上げ、行政を監視する役割を果たすことが重要である。議会は、自らも身を切る努力を続け、市民の理解と信頼を得て、その負託に応えなければならぬ。市民に対する責任ある姿勢を示す一つの形であり、信頼にもつながるものと確信しており、議員定数削減に賛成する。

賛成討論

20年間見直してこなかった定数を2人減らし、来年4月の選挙から18人で実施すべき

秦 邦雄（市民クラブ未来）

遅きに失した感すらある定数削減。定数のメリット・デメリットの一般論はあるが、本市特有の要因はないと思料。そこで適正な定数の検討に当たっては、人口規模や産業構造が本市と類似している県内他市の議員一人当たりの人口や財政規模等を比較検証し、一方で議会運営上重要な3つの常任委員会の機能維持や新人議員へのハドルを上げ過ぎないことへの配慮も重要。よって議員定数を2人減の18人とし、来年4月予定の一般選挙から実施すべき。





市長就任の挨拶をする山口市長

蓮田市農業委員会委員の

任命についてなど

30 議案を同意・承認・可決

令和 8 年 6 月定例会は、去る 6 月 16 日から 7 月 8 日までの 23 日間の会期で開かれました。

今定例会では、初日に市長提出議案として、「蓮田市監査委員の選任について」や「令和 8 年度蓮田市一般会計補正予算（第 2 号）」など 26 議案が上程され、いずれも同意、承認、可決しました。

最終日には、市長追加提出議案として「財産の取得について」、「令和 8 年度蓮田市一般会計補正予算（第 3 号）」の 2 議案が上程され、いずれも可決しました。また同日、議員提出議案として「非核三原則の堅持を求める意見書」、「蓮田市議会議員の定数に関する条例の一部を改正する条例」の 2 議案が上程され、いずれも可決しました。

市長提出議案

議案第 30 号、第 43 号 蓮田市農業委員会委員の任命について

農業委員会委員 14 人を任命

蓮田市農業委員会委員の任期が令和 8 年 7 月 19 日で満了となるため、次のとおり任命するものです。（氏名は議案順となります）

農業委員氏名	
齋藤 和久 氏	佐野 景子 氏
渋谷 悟 氏	関根 美弘 氏
竹内 幸男 氏	甘浦比呂見 氏
常見 淳 氏	爪川 博夫 氏
野口 勇 氏	萩原 和夫 氏
本橋トシエ 氏	山口 実 氏
山本 寿一 氏	吉岡 政広 氏

議案第 44 号 蓮田市監査委員の選任について

蓮田市監査委員に小林猛氏を選任

蓮田市監査委員小林猛氏の任期が、令和 8 年 6 月 20 日で満了となるため、再び同氏を選任するものです。

議案第 45 号 蓮田市固定資産評価員の選任について

蓮田市固定資産評価員に中田真美氏を選任

蓮田市固定資産評価員荒井和也氏の人事異動に伴い、後任として、税務課長の中田真美氏を選任するものです。



議案第46号 専決処分の承認を求めることについて

地方税法等の一部改正に伴い蓮田市税条例を改正

主に、軽自動車税の環境性能割の廃止に伴う規定の整備や改修特別特定建築物に対する固定資産税の減額に関する規定の整備などです。

施行日は、令和8年4月1日です。

議案第47号 専決処分の承認を求めることについて

地方税法の一部改正に伴い蓮田市都市計画税条例を改正

主に、引用法令の項ずれに伴う規定の整備や改修特別特定建築物に対する都市計画税の減額に関する規定の整備です。

施行日は、令和8年4月1日です。

議案第48号 専決処分の承認を求めることについて

地方税法施行令等の一部改正に伴い蓮田市国民健康保険税条例を改正

主に、低所得者世帯に係る国民健康保険税の軽減措置の判定において、5割軽減の対象世帯については、被保険者の数に乘ずべき金額を30万5000円から31万円に、2割軽減の対象世帯については、56万円か

ら57万円に引き上げることにより、軽減措置の対象を拡大するものです。

また、国民健康保険税における子ども・子育て支援納付金課税額の限度額と軽減措置等を規定するものです。

施行日は、令和8年4月1日です。

議案第49号 専決処分の承認を求めることについて

令和8年度蓮田市一般会計補正予算（第1号）を編成

令和8年5月24日執行の蓮田市長選挙に伴い、蓮田市議会議員補欠選挙を実施する可能性が生じ、速やかに予算措置を講じる必要があったため、関係予算について、専決処分したものです。歳入歳出予算の総額に、それぞれ3017万円を追加し、予算総額を242億3617万円としたものです。

施行日は、令和8年4月23日です。

議案第50号 蓮田市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例

出入国管理及び難民認定法等の一部改正に伴う改正

内容は、外国籍の方がコンビニエンスストア等に設置されている多機能端末機で印鑑登録証明書の交付を受ける場合に、個人番号カードの機能が付加された特定在留カード及び特定特別永住者証明書を利用可能とするものです。

施行日は、公布の日です。

反対討論

マイナンバーカードの取得推進策の一環であり反対

諸根 善昭（日本共産党）

この条例は、マイナンバーカードとしての機能を付加された特定在留カードなどの扱いに関するものであり、今回の改定は、任意であるマイナンバーカードをすべての外国籍の方に取得させるための推進策の一環である。マイナンバーカードを持たない外国籍の方は、コンビニエンスストアなどに設置されている多機能端末機は利用できないため、むしろ不公平を拡大するものである。よって、日本共産党は反対する。

議案第51号 工事請負契約の締結について

消防救急デジタル無線設備の工事請負契約を締結

工事名	消防救急デジタル無線及び高機能消防指令センター設備更新工事
工事箇所	蓮田市大字関戸178番地1（蓮田市消防本部及び本署他1分署）
契約金額	2億2486万6180円
工期	契約締結の日から令和9年3月27日まで
契約の相手方	三峰無線株式会社 北関東支店

議案第52号 工事請負契約の締結について

高機能消防指令センター設備の工事請負契約を締結

工事名	消防救急デジタル無線及び高機能消防指令センター設備更新工事
工事箇所	蓮田市大字関戸178番地1（蓮田市消防本部及び本署他1分署）
契約金額	2億6782万3820円
工期	契約締結の日から令和9年3月27日まで
契約の相手方	三峰無線株式会社 北関東支店

議案第53号 財産の取得について

消防団第1分団の消防ポンプ自動車を更新

財産の内容	消防ポンプ自動車（CD-I型）1台
取得金額	3146万円
契約の相手方	株式会社モリタ 東京支店

議案第54号 市道の路線の認定について

市道1路線を認定

都市計画法の規定に基づく開発行為により新設され、市に帰属された1路線を市道1954号線として認定するものです。



議案第55号 令和8年度蓮田市一般会計補正予算(第2号)

最高裁判決を踏まえた生活保護費の追加給付に要する経費などを計上

歳入歳出予算の総額にそれぞれ6148万3000円を追加し、予算総額を242億9765万3000円とするものです。

主に、職員給与費、生活保護業務経費及び生活保護扶助事業は、最高裁判決を踏まえた保護費の追加給付に要する経費を計上。

橋りよう整備事業は、橋りよう整備事業費負担金を継続費として計上することに伴い、令和8年度当初予算において計上した単年度の橋りよう整備費負担金を減額。

教育指導業務経費は、埼玉県道徳教育研究推進モデル校の委嘱の内定を受けたた



勝浦 敦議員 菊池 義人議員

永年勤続議員
2人が表彰

全国市議会議長会及び埼玉県市議会議長会の各定期総会において、勝浦敦議員が在職15年以上の永年勤続議員として、菊池義人議員が在職10年以上の永年勤続議員として、表彰されました。

め、所要の経費を計上。

議案第56号 財産の取得について

救急自動車を更新

財産の内容 救急自動車 1台

取得金額 3014万円

契約の相手方 埼玉トヨタ自動車株式会社 岩

槻店

議案第57号 令和8年度蓮田市一般会計補正予算(第3号)

指定ごみ袋配布事業に要する経費を計上

歳入歳出予算の総額にそれぞれ1725万1000円を追加し、予算総額を243億1490万4000円とするものです。

内容は、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用し、市内全世帯へ指定ごみ袋(燃えるごみ用45リットル10枚入)を配布するものです。

議員提出議案

意見書

今定例会において、議員提出議案による意見書1件を可決し、衆参両院議長並びに内閣総理大臣をはじめ関係各大臣等に提出しました。

議第2号議案 非核三原則の堅持を求める意見書

非核三原則「核兵器を持たず、作らず、持ち込まず」は、1967年に当時の佐藤栄作首相が国会で表明し、1971年に衆議院においてこの原則の遵守に言及した決議が可決されて以来、非核三原則を国是とする国会決議を積み重ね、歴代内閣もこれを堅持している。

しかしながら、今日、安全保障関連3文書の改定に向けた議論が与党内で行われており、殺傷能力の高い武器は従来より広い範囲の防衛装備輸出が可能になるとされた。これに伴う、非核三原則の見直しを不安視する声がある。

核兵器を取り巻く国際情勢は厳しさを増しているが、こうした時代だからこそ、非核三原則は、今後も守られることが望まれる。

蓮田市平和都市宣言には、「わが国は、世界唯一の核被爆国として、非核三原則を堅持し、あの広島・長崎の惨禍を二度とく

りかえすことのないよう、世界に訴えつけていかなければならない」とある。1945年8月に広島と長崎にもたらされた惨禍は二度と繰り返してはならず、被爆の実相を後代に伝えることが蓮田市平和都市宣言の精神に通じる。

よって、国におかれては、核兵器のない平和な世界の実現を願う被爆地の思い・国民の願いをしっかりと受け止め、非核三原則を堅持されるよう要望する。

武藤康史議員の辞職

武藤康史議員は、去る5月17日に蓮田市市長選挙に立候補したことにより、公職選挙法第90条の規定に基づき、同日付けで議員を辞職したこととなりました。

これに伴い、蓮田白岡衛生組合議会議員に後任として秦邦雄議員が選出されました。

市長の行政報告

今定例会における市長からの行政報告は12件で、次のとおりです。

- 1 防災フェアについて
- 2 令和7年度情報公開・個人情報保護制度の運用状況について
- 3 第18回ふるさと水辺ウォークについて
- 4 第36回商工祭さくらまつりについて
- 5 特定健康診査・後期高齢者健康診査・がん検診について
- 6 デジタルサイネージの導入について
- 7 令和7年度蓮田市定例監査兼行政監査結果の報告について
- 8 蓮田市の未来を語る子ども議会について
- 9 蓮田市・松川町小学生交流事業について
- 10 総合市民体育館パルシーのリニューアルオープンについて
- 11 積水化学工業株式会社武蔵工場との連携協力に関する協定の締結について
- 12 各部の主な事業の進捗状況について

一般質問

公立保育園について



関根 守男
(はすだ政和会)



問 待機児童の現状は。

答 令和8年6月時点の待機児童数は3人です。

問 障がいがある児童の受け入れの現状は。また、希望する園に入園できるか。

答 令和8年4月1日現在、公立保育園に在園しながら療育を受けている児童は24人となっていて、入園先については、各園の利用定員の状況等を総合的に判断した上で決定しています。

問 アレルギーがある児童への対応は。

答 食物アレルギー事故の未然防止の取組として、医療機関で医師に記入して

今定例会では、15人の議員が一般質問を行いました。質問の中から、主なものの要旨を質問者順に掲載します。

スマートフォンなどで二次元コードを読み取ると、各議員の一般質問を行っている録画映像（過去のものを含めて）を視聴することができます。

一般質問とは、議案と関係なく市の行政事務の状況や将来に対する方針などをただすもので、定例会に限って行われます。

質問を希望する議員は、あらかじめ議長に対して質問事項を通告し、執行部は、質問に対して基本的な考え方や問題解決策について答弁します。

いただいた生活管理指導票を基に個々の状況を把握し、園児への対応を行っています。アレルギー症状が発生した場合には、「保育園給食食物アレルギー児童対応マニュアル」等に基づき、適切に対応しています。

問 主食も提供する完全給食の検討状況は。また、対応可能な園から実施してはどうか。

答 現在、完全給食の導入の検討を進めていて、各園の設備や運営方法、人員体制などの状況を精査している段階です。令和9年度から段階的導入に向けた計画を取りまとめているところです。

問 黒浜保育園の老朽化対策の検討状況は。

答 黒浜保育園は、昭和51年に竣工し52年の開園以来、約49年間にわたり地域の子育て支援サービスを提供してきました。長年の使用に伴い施設の各所に老朽化がみられますが、不具合が発生した場合には必要な対応を行っています。

問

黒浜保育園に隣接する道路（市道1364号線）を改良する考えは。

答 近隣住民が利用している生活道路については、要望書の提出がないため現在のところ改良する予定はありません。※ほかに、公共施設の使用料について質問。



黒浜保育園

スマホを使った映像通報システム導入に向けて



高橋 健一郎
(公明党)



問 スマホを使った映像通報システムとは。

答 映像通報システムは、スマホで119番通報をすると状況に応じて、通報者のスマホに消防からショートメッセージ

でURLアドレスが送られ、それをクリックすることで映像共有できるシステムです。言葉では伝えきれない情報を、映像により迅速かつ的確に得ることが可能です。

問 蓮田市の導入予定と導入効果を伺う。

答 現在消防指令システムの更新を進めているところで、今年の12月ごろから市民の皆様にご利用いただける予定です。1分1秒を争う救命救急にとって重要なツールの一つとなります。

埋蔵文化財について

問 市民への周知と情報発信の方法を伺う。

答 埋蔵文化財は、我が国の歴史を知る上でたいへん重要なもので、一度壊してしまうと元に戻すことのできない国民的財産であり、文化財情報サイトにて紹介しています。

問 貴重な文化財があり知る人ぞ知る存在になっている状況で、市民にもっと見える形で活用してはどうか。

答 確実な保存と観光や地域活性化に向けた活用のバランスを十分に考慮する必要があります。



上下水道事業について



諸根 善昭
(日本共産党)



問 上下水道事業審議会答申において下水道使用料を平均36%、20㎡の使用で50%も値上げすることを求める理由は何か。

答 流域下水道維持管理負担金の単価改定、使用量単価の適正化、費用負担の適正化、施設の維持管理・更新に備えた資金の確保の4つの課題に対応するためです。

問 答申で「なくすべき」と求められている基準外繰入金金の額は。

答 令和4年度が2億1200万円、令和5年度が2億4800万円、令和6年度が2億1700万円です。

問 基準外繰入金金は一般会計の1%にも満たない。市長に問う。基準外繰入金をなくすことにこだわらず、物価高騰のもとで下水道使用料の値上げは見送るべきではないか。

答 料金は、法律に従って適正な原価を基礎として健全な運営を確保するという縛りがあります。条例案は9月議会に提案する予定です。

市民の足の確保に向けて本格的な取組を

問 蓮田市の運転免許証返納者の実態は。

答 令和5年が201人、令和6年が222人、令和7年が232人です。

問 高齢化の進行で現在のバス路線網だけでは対応できない。既存のバス路線

と競合していない地域で、バス事業者と協力してワゴン車をデマンド方式で試験運行してはどうか。

答 路線バスと競合しない地域での試験運行という提案については、バス事業者にも実態を話し、よい方策はないか相談していきます。

土のうステーションについて



山田 孝夫
(公明党)



問 土のうの備蓄場所と備蓄数は。

答 市役所敷地内の車庫で備蓄していて、現在、備蓄数は約300袋です。

問 土のうステーションを設置する考えは。

答 設置することで、住民による速やかな土のう設置や、職員による土のうを運搬する労力の削減につながると考えています。今後検討します。

犬のふん害対策について

問 イエローチョーク作戦の効果に対する認識は。

答 イエローチョークでふんを囲み、日時等を書くことで「地域の目がある」ことを視覚的に強調し、飼い主のモラルに直接訴えかけることが可能となると認識しています。

問 イエローチョーク作戦を導入する考えは。

答 マナー向上の取組として、市ホームページでのイエローチョーク作戦の周知、イエローチョークの無料配布について検討します。

図書館について

問 電子図書館の検討状況は。

答 先行事例を参考に効果的な導入の在り方を検討していきます。

問 公衆無線LANの導入検討状況は。

答 市内の公共施設全体にかかわる課題であり、関係部局と連携しながら検討していきます。

問 図書除菌機の導入検討状況は。

答 導入している自治体の使用状況なども参考にしながら、研究していきます。



蓮田市図書館

議会の傍聴ができます

市議会の本会議は、一般に公開されていて、傍聴することができます。詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

●傍聴心得について

傍聴に関しては受付で配布している傍聴人心得の記載事項をお守りください。

●車いすでの傍聴ができます

市議会の議場には、車いす用の傍聴スペースが用意してあります。



●手話通訳者について

議会を傍聴する際に、手話通訳者を希望されるかは、事前に議会事務局までご連絡ください。



問 視覚障がい者へのサービス（サピエ）への加盟は。

答 サピエは点字データや録音図書データを、インターネットを通じて提供する全国的なネットワークで、参加に向けて検討していきます。

問 デジタル図書館カードの概要と導入についての考えは。

答 スマートフォンの画面に図書館カードのバーコードを表示するもので、カードの紛失防止など、市民の利便性向上が期待され、導入に向けた検討を進めています。

障がい児通所給付費支給申請と手続きについて



秦 邦雄
(市民クラブ未来)



問 発達の遅れがある子どもの親から相談を受けた。障害児通所給付費支給の更新申請をしたところ、祖父母と同一生計とみなされ、負担上限月額が従来の約8倍との通知を受けた。祖父母と2世帯同居ではあるが、実際生計は別である。「世帯調書」の記入例に従い記入して提出したら同一生計とみなされたとのこと。この記入例が不適切であったのではないのか。

答 今後、文言の修正を含め検討します。

問 市における生計が同一の判断基準は何か。

答 「日常生活を営む上で生活費等を共通にしている状態」としています。

問 その後、その親は「申立書」を出すなどして市に生計が同一でないと認められ、負担限度月額がこれまでと同額との再度の交付決定を受けた。その結果、同番号・同日付の2通の公文書（交付決定通知書）が申請者宅に現存している。公文書として問題では。

答 1通目を回収することが望ましく、申請者の誤解を招くことのないよう適切な対応が必要であったと考えます。

災害における共助について

問 自主防災組織の現状は。

答 今年度、新たに3団体・6自治会が設立され、現在は46団体・54自治会です。

問 自主防災活動に触れる機会の少ない市民（自治会非加入世帯や自主防災組織を持たない自治会員）は、全市民の約7割にもなる。これらの市民のかたがたに対し、共助に関するコンテンツを市ホームページに掲載し周知することが重要では。



答 防災に関する啓発は、広報紙によるものを中心としていましたが、今後はホームページによる啓発の手法なども検討したいと考えます。

商工振興に関して



山田 慎太郎
(無会派)



問 中小企業・小規模企業振興基本条例の検討は。

答 中小企業・小規模企業への支援を体系的かつ継続的に進めるために条例を制定することは、企業活動の後押しと地域社会を支える基盤づくりに資するものと考えています。現在、この条例の制定に向けて調整を進めています。

問 今後の取組は。

答 商工振興に関する施策は、地域経済や雇用の安定を図るだけでなく、地域の発展を支える重要な取組であり、商業者の活性化につながるものであると考えます。市内商工業が時代の変化や課題に対応しながら持続的に発展できるよう、施策の継続的な推進に努め、地域経済のさらなる活性化に取組んでいきます。

空き家対策に関して

問 蓮田市では株式会社ジチタイアドとの協定を結んでいるが、蓮田市内でも市内業者が業種を越えてコンソーシアムを組んで解決に向けて動こうとしている。この



のような市内団体を市がサポートする考えは。

※コンソーシアムとは、共通の目的を達成するために複数の企業や団体、研究機関などが協力して作る共同事業体や連合のこと。

答 民間事業者が空き家対策について、垣根を越えた取組を実施しようとしているとのこと、非常にありがたく感じています。市としては、限られた条件の中でできる限りの対応を行っていきたいと考えていますので、今後とも情報提供をお願いします。

問 本市でも一歩踏み込んで、調整区域内的の空き家利活用に向け、部局横断で「規制緩和」につながるような取組を進める考えはあるか。

問 市街化調整区域内の既存建築物の利活用については、現行の開発許可基準を踏まえ、関係部門と調整して、今後の空き家対策に向けて、どのような対応ができるか、近隣自治体の事例等を参考にしつつ、調査研究していきたいと考えています。

蓮田駅西口通線の開通に向けて



菊池 義人
(市民クラブ未来)



問 現在の進捗状況は。

答 県道さいたま栗橋線からの約440mについては、令和2年11月に事業認可を取得し、令和8年3月末現在の用地取得率は、面積換算で全体の約32%です。

問 完成目標年度は。

答 現在の事業認可の期間は令和9年3月までとなっていますが、それまでに事業を完了させることは難しい状況のため、今年度中に事業認可の期間を5年間延長する予定です。

問 地権者との交渉は何件まとまり、残りは何件か。

答 用地取得に協力いただいた権利者は令和7年度末までで8名です。全体で地権者は38名のため、今後交渉する地権者は30名です。

問 まだ交渉に入っていない地権者はいるか。

答 交渉を始めていない地権者はいます。

問 県道さいたま栗橋線との交差点部分の協議はどうなっているか。

答 直近では、令和5年度から6年度にかけて信号制御を中心とした交通協議を行いました。

問 警察との協議における課題は。

答 県警本部から「事業期間が長期に渡るため、供用開始時期が見えた時点で交通実態に基づく交通処理を検討し、再度協議する必要がある。」との意見をいただいています。今後、事業の進捗に合わせて、県警本部との協議を再開する予定です。※ほかに、小学校・中学校のトイレ改修及びエアコンの設置についてと地下鉄7号線の延伸について質問。

ごみ処理行政について



関根 香織
(はすだ政和会)



問 北本市では、ごみ袋として使える指定レジ袋を導入していて、以前から蓮田白岡衛生組合において導入することを提案している。検討状況はいかがか。

答 今後、蓮田白岡衛生組合の廃棄物減量等推進審議会からの答申内容を踏まえ、検討が進められます。

問 ごみ袋の価格の見直しについては、埼玉県内で一番高いことを踏まえ、社会情勢や市民のごみ排出量の実績に応じ、

価格の見直しを検討することを令和元年から提案している。その後、価格の見直しについての検討状況は。

答 ごみ袋の価格や規格の見直しについては、廃棄物減量等推進審議会において、社会情勢やごみ処理を取り巻く状況を踏まえながら検討が行われています。

問 市民生活を支えるための支援策として、ごみの減量化が難しい世帯（高齢者・障がい者・乳児などの紙おむつのごみが多く出る世帯）に対する支援策を検討しているかがか。

また、国の交付金を活用した生活支援策として、経費や事務負担を最小限に抑えながら、その分を市民に還元することができるとして、指定ごみ袋の無料引換券を広報紙といっしょに配布する施策を検討しているかがか。

答 地方創生臨時交付金を活用した施策は、市の全体の施策の中で考えていく必要があると考えています。ごみ袋の配布については、その施策の1つであると認識しています。※ほかに、学校トイレの洋式化・乾式化について質問。



蓮田駅周辺の利便性向上とにぎわい創出を



榎本 菜保
(日本共産党)



問 蓮田駅東口の東武ストア蓮田マイン店が、今年9月で閉店と発表された。買い物環境、駅への通行路、銀行ATM、駐車場等、大きな影響があり、市民の不安の声も大きい。いち早く相手方への働きかけを行ってほしいかがか。

答 個々の企業や個人の判断であり、市の直接的な指導は難しいですが、スパーを残してほしいとの願いは前からしています。通行路確保は、新たな建築主と駅前団地との協議事項ですが、建築主からの相談時には意見・要望を伝え、調整しながら対応します。

子どもと保護者の安心を支える伴走型の不登校支援を

問 新たに導入予定の不登校支援事業の概要と展望は。

答 令和8年度から、学校を核としたプロジェクトチームを編成し、新たにスクールハートスタッフによる家庭訪問支援を始めます。

問 各相談窓口で、オンラインでの相談もできるようにしてはいいかがか。

答 児童生徒や保護者の状況などを丁寧にとらえ、個別の対応方法を検討していきます。

問 蓮田市教育センター適応指導教室（エコー）を中学校区単位に1つ置く



教育センター「適応指導教室エコ」(黒浜北小学校敷地内)

ことは。

答 現在、利用する児童生徒の支援は適切に進められていて、現時点で各中学校区への配置の予定はありません。

問 スクールカウンセラーへの相談需要が増えている。心理専門職の配置による相談対応を増やしては。

答 学校が中心となって関係各所とつなげ、適切な相談対応ができていて、現時点で心理専門職を置く予定はありません。

問 フリースクール等、通学に対する補助金支給を行っては。

答 心理的な支援の重要性は十分認識しています。ご意見を踏まえ、他市の状況や県の動向を注視し研究していきます。

山口市長の公約について



湯谷 百合子
(無会派)



問 公約「先を見据えたまちづくり」のうち、地下鉄7号線の延伸誘致を早期実現させるために必要なことは。

答 事業費の確保、街づくりとの一体整備、定住人口・関係人口の増加策等建設のための事業性・採算性の確保などが挙げられます。

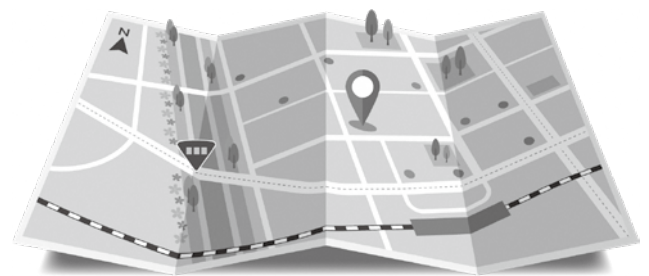
問 さいたま市の浦和美園から岩槻までの地下鉄延伸計画の総事業費1440億円のうち、さいたま市負担分は312億円。また、中間駅周辺のまちづくり経費は、市単独700億円とされている。蓮田市は厳しい財政運営だが、地下鉄のための財源準備について、市長の考えは。

答 まだ何も決まっています。まず岩槻までのさいたま市の取組をじっくり見ながら進めていきます。

問 公約の「賑わいあふれるまち」とはどのようなものを想定しているのか、市長に伺う。

答 人がおおい集まって回遊することと考えます。

問 パルシー・ハストピアで賑わいあふれるまちをつくるための市長が考える具体策は。



答 よい事業を計画し、市内外から人を呼び込むイベントや大会を実施します。

問 パルシー・ハストピアの周辺は、トラックヤードや廃土置き場・市民農園でとても他市からのお客さんを迎えるにふさわしい環境ではない。周辺整備はやらなということか、市長に伺う。

答 予定はしていません。

問 駅周辺の賑わいの具体策は。

答 「まちなかウォークアブル事業」で歩道・トイレ等を整備し、プレックス蓮田で日曜日に蓮田産の野菜の販売を始めました。

問 サービスエリアを活用した「賑わいあふれるまちをつくる」の具体策は。



答 ネクスコ等との協定に基づき、イベントを行っていきます。
※ほかに、第6次総合振興計画における市民意識調査の反映について質問。

保育施設における保護者と保育士の負担軽減について



鈴木 貴美子
(公明党)



問 おむつのサブスク(定額使い放題サービス)やコットベッド(お昼寝用簡易ベッド)の導入で、保護者や保育士の負担軽減を図るのはいかがか。

答 施設ごとに園舎の状況や保管スペースに差があり、全園一律での導入については、現時点で予定はしていません。

HPVワクチンについて

問 HPV(ヒトパピローマウイルス)ワクチンは、子宮頸がんの予防が可能なワクチンであり、小学校6年生から高校1年生が公費接種の対象だが、15歳の誕生

日までに接種を開始した場合、通常3回接種のところ2回接種で完了できる。接種の痛みや通院の手間を減らし、市の費用負担軽減のために、中学2年生への個別通知を行うのはいかがか。

問 接種率の向上と費用負担軽減を図るため、2回の接種で完了できる中学2年生の対象者へ、個別通知を実施する方向で今後検討します。

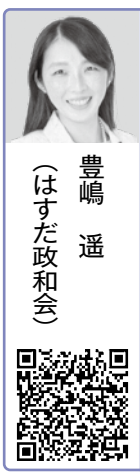
妊産婦や乳幼児の避難所整備について

問 個々の状況に応じた支援を提供しやすい「母子専用避難所」を設ける意義は大きい。日頃から母子が使用している施設を活用した避難所開設についての考えは。

答 日頃から母子が使用している児童センターや子育てサポートコーナーのプレックスキッズは、遊具やおむつ交換台があり、母子や乳幼児が避難する場所に適しています。一時的に避難所として扱うことも選択肢の一つになると考えます。

※ほかに、高齢者肺炎球菌ワクチンについて質問。

蓮田サービスエリアへの高速バス停留所設置について



問 停留所設置により期待される効果は。

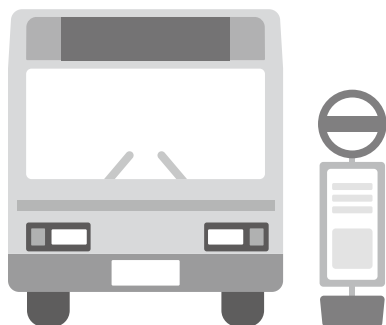
答 上りSA（サービスエリア）は、一般道からSAへの出入りが可能となっていて、SAとJR蓮田駅の間で無料シャトルバスの運行もされていることから、高速バスを利用する方にとって、SAで途中下車できることは、利用者の利便性向上につながり、蓮田駅の利用者が増加した場合には、蓮田駅周辺の賑わい創出につながる可能性もあると考えています。

問 バス事業者からの問合せ状況は。

答 蓮田SA（上り）に降車専用のバス停留所が設置できないかという問合せと設置に向けて協力の要望が、令和4年12月にありました。

問 上り線への降車及び下り線からの乗車を可能とする高速バス停留所設置の可能性は。

答 上り線への降車専用のバス停留所の設置は、バス事業者からの要請に応じる形で、NEXC O東日本、埼玉県をはじめとする関係機関との調整や協議などを進めていきたいと考えています。一方、下り線への乗車専用のバス停留所は一般道からの出入りが出来ないことやSAが狭いこ



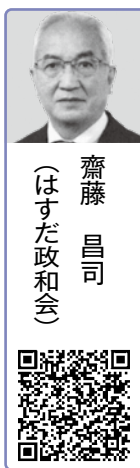
とから現状では難しいのではないかと考えます。

問 設置に向けて市ができる支援や対応は何か。

答 現在、蓮田市に要望を行ったバス事業者も、降車場の設置について検討をしていると伺っています。市では、関係機関との協議を進めるに当たり、円滑に協議が進められるよう、橋渡し役としての支援やSAの地元自治体としても関係機関との協議に参加して、設置ができるような提案をしていきたいと考えています。

※ほかに、再配達削減の推進について質問。

蓮田北小学校に係る諸課題について



問 通学路の拡幅要望については。

答 市道633号線及び628号線については、現在進行中の工事が完成しただい検討を進めます。

問 体育館東側の道路は学校敷地であるが、道路として認定すべきではないか。

答 今後の在り方については、道路課と教育委員会で協議し検討を進めます。

問 蓮田北小学校校庭内に細長い国有地が存在し賃貸借契約されているが、払下げ等の交渉はできないか。

答 契約年数も30年と長期にわたりますので、財政面の検討を重ね、買取の方

蓮田市議会 議会中継について

■議会中継について

本会議は、インターネットによるライブ中継及び録画映像の視聴ができます。



議会中継アドレス https://smart.discussvision.net/smart/tenant/hasuda/WebView/rd/council_1.html



蓮田北小学校体育館東側

- 問** 体育館は、避難所でもあり、トイレを改修することはできないか。
- 答** 必要に応じ修繕を行い、維持管理に努めます。
- 問** 改修が難しいのであれば、ウォッシュレットを導入することはできないか。
- 答** 工事可能であるか調査し、ウォッシュレットへの切り替えを前向きに検討します。
- 小・中学校体育館のLED化と空調整備について**

問 小・中学校の体育館LED化の進捗状況は。

- 答** 現在8校が完了し、残る5校を今年度中に交換します。
- 問** 体育館への空調導入スケジュールについては。
- 答** 中学校は、部材等の遅れはありますが、今年度中に工事完了予定です。
- 問** 小学校への空調導入については、中学校への導入状況を見て進めるとのことだが、遅れる心配はないか。
- 答** 本年度中に十分な検証及び検討を行い、その結果を反映していきます。

憲法9条の立場にたった平和行 政・平和教育について



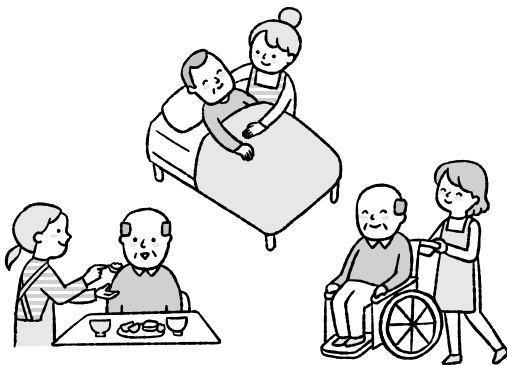
深田 康孝
(日本共産党)



- 問** 市は平和憲法の理念に立つまちづくりを続けてきた。国際情勢が変化しても、この立場を今後も堅持するよう市長に求める。
- 答** 全会一致で議決した「蓮田市平和都市宣言」を基本理念とし、平和意識の醸成と次世代への継承に努めています。平和で安全な地域社会の実現に取り組みます。
- 問** 義務教育で、憲法や立憲主義、9条の成り立ちは、どのように教えられているのか。
- 答** 小・中学校の社会科で、国民主権や平和主義などを学びます。憲法9条は、過去の戦争の経験から戦争放棄・戦力不保持を決意したことを、史料を用い、制定の背景や改正論議と併せて学習しています。

- 問** 教育を通じ、子どもが尊厳を持って育ち学べる地域づくりを平和行政の一環として発展的に位置づけるよう求める。
- 答** 各校で戦争の悲惨さや命の大切さを学ぶことで、平和を守る主体的な態度を養ってきました。まちへの愛着と共生社会の実現に向け、学校と地域が連携していきます。
- 介護保険制度改定と保険者としての蓮田市の取組について**

- 問** 介護職員の離職理由に「家族の介護」が多く上がるなど、職員が親の介護で離職せざるを得ない実態が判明した。第10期介護保険事業計画に市民の声を反映し、改善と国への働きかけを市長に求める。
- 答** 本市では、介護の担い手確保と働きやすい現場づくりが重要であると考えています。第10期計画では担い手・働き手の視点で策定を進め、国へは県の市長会を通じて実情を訴えています。



公共施設の予約方法と今後の在り方について



近藤 純枝
(はすだ政和会)



- 問** 公共施設利用者登録を施設ごとに申請するのではなく、1箇所かつ1回の申請で登録できる仕組みに変更できないか。
- 答** 利用目的によって利用できるか内容が異なるため、現段階では施設ごとに内容を確認し利用者登録をお願いしています。
- 問** 利用料のキャッシュレス化の取組は。
- 答** 令和7年度から中央公民館でキャッシュレス決済の実証実験を行っています。決済の方法は、クレジットカード、交通系ICなどの電子マネー等で、利用割合は約1%となっています。利用者は、特定の団体にとどまっています。次期予約システム導入において、利便性向上に努めたいと考えています。
- 投票率向上の取組について**
- 問** 近年、投票率が低下しているが、投票率向上に向けた取組は。
- 答** 広報はすだ、市のホームページへの情報掲載に加え、蓮田市公式LINE、蓮田市マスコットキャラクター「はすぴい」公式Xを活用するなど、プッシュ通知も活用して情報発信に努めています。
- 問** 選挙公報を新聞折込みではなく、事業者等による全戸配布にできないか。

答 近年の新聞購読者の減少という背景も踏まえ、先行自治体の実施状況も参考に選挙ごとの可能性及び費用対効果の両面から課題解決について検討していきます。

デジタル教科書の導入と取組について

問 導入状況及び活用状況は。

答 市内全小・中学校において、英語及び算数・数学の学習者用デジタル教科書を導入し、活用できる環境を整えています。

国においては、小学5年生から中学3年生までの英語について、全ての小・中学校等を対象に提供を進めています。

各学校では、学習内容や児童生徒の実態に応じて、紙とデジタルを使い分けながら授業を行っています。



6月定例会傍聴状況

月	日	会 議	人数
6	/ 16	本会議 (開 会)	0
6	/ 22	本会議 (議案質疑)	0
6	/ 23	委員会 (総 務)	0
6	/ 24	委員会 (民生文教)	0
6	/ 25	委員会 (建設経済)	0
6	/ 29	本会議 (一般質問)	2
6	/ 30	本会議 (一般質問)	10
7	/ 1	本会議 (一般質問)	5
7	/ 8	本会議 (閉 会)	12
合 計			29人

9月定例会は
8月28日(金)
開会の予定です

お詫びと訂正

前号(第137号)の「令和8年度各会計予算規模」の表中(P3上段)に記載の誤りがありました。

(誤) 議案第28号～30号

(正) 議案第23号～25号

お詫びして訂正いたします。

請願・陳情はこうに

〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇に関する
請願書

紹介議員

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

(署名または記名押印)

件名
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇について

要旨

地方自治法第百二十四条の規定により、右のとおり請願書を提出します。

年 月 日

請願者(法人の場合はその名称及び代表者の氏名)

住 所

氏 名 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇

(署名または記名押印)

蓮田市議会議員

〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 様

【紹介議員】

請願には1人以上の紹介が必要です。(紹介議員の署名または記名押印を受けてください。)

【請願書の書き方】

書式に決まりはありませんが、右図を参考にしてください。(ホームページからも書式はダウンロードできます。)

①内容はわかりやすく。

②道路・下水の整備などは、略図を付け場所を明記してください。

③署名欄には住所を記載し、署名または記名押印してください。

※請願者の住所・氏名は、一般に公開されますので、あらかじめご了承ください。

◆陳情書の取り扱いは

陳情書の様式、提出先などは請願と同じですが、議員の紹介は必要ありません。

なお、陳情書の本会議での取り扱い、は、議場配布のみとなります。

請願は、だれでも提出できます。蓮田市以外のかた、外国人、未成年者、あるいはPTA等の法人でない団体でも提出できます。

【提出の時期】
各定例会が開かれる8日前までに議会事務局(市役所3階)へ提出してください。

▶▶▶令和8年6月定例会審議案件とその結果(個人別表決結果表)◀◀◀

○…賛成、×…反対、—…議長のため採決に加わらず

議員名下の()内は、所属党派名の略

(公)…公明党

(共)…日本共産党

(政)…はすだ政和会

(市)…市民クラブ未来

(双)…双志会

(会)…会派に所属しない議員

市長提出議案

番 号	件 名	議決結果	湯谷 百合子(会)	木佐 照男(会)	高橋 健一郎(公)	山田 孝夫(公)	鈴木 貴美子(公)	関根 守男(政)	豊嶋 遥(政)	山田 慎太郎(会)	齋藤 邦齊(市)	秦 邦雄(市)	菊池 義人(市)	榎本 菜保共	諸根 善昭(共)	深田 康孝(共)	近藤 純枝(政)	関根 香織(政)	齋藤 昌司(政)	勝浦 敦(双)	中里 幸一(双)
議案 第30号	蓮田市農業委員会委員の任命について	同 意	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第31号	蓮田市農業委員会委員の任命について	同 意	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第32号	蓮田市農業委員会委員の任命について	同 意	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第33号	蓮田市農業委員会委員の任命について	同 意	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第34号	蓮田市農業委員会委員の任命について	同 意	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第35号	蓮田市農業委員会委員の任命について	同 意	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第36号	蓮田市農業委員会委員の任命について	同 意	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第37号	蓮田市農業委員会委員の任命について	同 意	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第38号	蓮田市農業委員会委員の任命について	同 意	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第39号	蓮田市農業委員会委員の任命について	同 意	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第40号	蓮田市農業委員会委員の任命について	同 意	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第41号	蓮田市農業委員会委員の任命について	同 意	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第42号	蓮田市農業委員会委員の任命について	同 意	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第43号	蓮田市農業委員会委員の任命について	同 意	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第44号	蓮田市監査委員の選任について	同 意	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第45号	蓮田市固定資産評価員の選任について	同 意	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第46号	専決処分の承認を求めることについて	承 認	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第47号	専決処分の承認を求めることについて	承 認	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第48号	専決処分の承認を求めることについて	承 認	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

番 号	件 名	議決結果	湯谷 百合子(会)	木佐木 照男(会)	高橋 健一郎(公)	山田 孝夫(公)	鈴木 貴美子(公)	関根 守男(政)	豊嶋 遥(政)	山田 慎太郎(会)	齋藤 齊(市)	秦 邦雄(市)	菊池 義人(市)	榎本 菜保(共)	諸根 善昭(共)	深田 康孝(共)	近藤 純枝(政)	関根 香織(政)	齋藤 昌司(政)	勝浦 敦(双)	中里 幸一(双)
議案 第49号	専決処分の承認を求めることについて	承 認	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第50号	蓮田市印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○
議案 第51号	工事請負契約の締結について	原案可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第52号	工事請負契約の締結について	原案可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第53号	財産の取得について	原案可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第54号	市道の路線の認定について	原案可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第55号	令和8年度蓮田市一般会計補正予算(第2号)	原案可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第56号	財産の取得について	原案可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案 第57号	令和8年度蓮田市一般会計補正予算(第3号)	原案可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議員提出議案

番 号	件 名	議決結果	湯谷 百合子(会)	木佐木 照男(会)	高橋 健一郎(公)	山田 孝夫(公)	鈴木 貴美子(公)	関根 守男(政)	豊嶋 遥(政)	山田 慎太郎(会)	齋藤 齊(市)	秦 邦雄(市)	菊池 義人(市)	榎本 菜保(共)	諸根 善昭(共)	深田 康孝(共)	近藤 純枝(政)	関根 香織(政)	齋藤 昌司(政)	勝浦 敦(双)	中里 幸一(双)
議第2号 議案	非核三原則の堅持を求める意見書	原案可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第3号 議案	蓮田市議会議員の定数に関する条例の一部を改正する条例	原案可決	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○

- 議案の審議内容や一般質問などを詳しくお知りになりたい方は、市議会会議録がホームページでご覧いただけます。
- 会議録は、次の施設でもご覧になれます。
- 市役所行政資料コーナー
 - 蓮田駅西口行政センター
 - コミュニティセンター
 - 農業者トレーニングセンター
 - 図書館
 - 中央公民館及び関山分館
 - 勤労青少年ホーム



常任委員会、議案や市民のみなさまから提出された請願などを細部にわたり、専門的に審査するための機関で、議員はいずれかの常任委員会に所属しています。6月定例会で各常任委員会に付託された議案の主な審査概要は、右のとおりです。議案の内容については、前段のページで説明しております。

総務委員会

議案5件を承認・可決

本委員会に付託された案件は、分割付託事項を含む議案5件です。

議案第46号「専決処分の承認を求めることについて」では、「軽自動車税の環境性能割の廃止に伴うものとのことだが、環境性能割の廃止による蓮田市の財政に対する影響は」との質疑に対し、「環境性能割相当額が地方特例交付金で補てんされるため、減収にはならないと考えています」との答弁があった。

議案第49号「専決処分の承認を求めることについて」では、「予算計上した上で市議会議員補欠選挙は執行されなかったが、実際に支出済みの経費はあるか」との質疑に対し、「選挙準備として候補者交付物資や投票用紙、諸用紙の購入、投票用紙分類機器等の保守点検、

ポスター掲示場の設置・撤去業務委託にかかる経費を支出しています」との答弁があった。

議案第55号「令和8年度蓮田市一般会計補正予算（第2号）」の分割付託事項では、契約財政課の関係で「財政調整基金への積み立ては一般財源の減少によるものことだが、具体的にはどの費目が減ったのか」との質疑に対し、「桜ヶ丘橋の橋りょう整備事業の減額により一般財源が減少したため、財政調整基金に積み立てるものです」との答弁があった。

採決の結果、議案第46号、第47号及び第49号は総員で承認すべきものと決した。また、議案第50号は賛成多数で、議案第55号の分割付託事項は総員で原案のとおり可決すべきものと決した。

民生文教委員会

議案2件を承認・可決

本委員会に付託された案件は、分割付託事項を含む議案2件です。

議案第55号「令和8年度蓮田市一般会計補正予算（第2号）」の分割付託事項では、福祉課の関係で、「令和7年6月27日の最高裁判決を踏まえた生活保護費の追加給付の対象者は」との質疑に対し、「対象となるのは、平成25年8月から平成30年9月までの期間に生活保護を受給したことがある全ての世帯となります。このほか、平成30年10月から令和8年3月までの期間に生活保護を受給していたことがある世帯のうち、一定期間入院または入所されていた方や障害のある方で加算が算定されていた方、毎年12月に支給される期末一時扶助費が算定されていた世帯などが対象となります」との答弁があった。

また、学校教育課の関係で、「埼玉県道徳教育推進モデル事業である「よりよい生き方を実践する力を育む道徳教育の推進事業」の委嘱を受け、研究を進めることだが、具体的な研究内容は」との質疑に対し、「蓮田北小学校と蓮田中学校を研究校に指定し、道徳教育に係る外部講師の派遣による教員の指導力向上や、家庭と地域社会との連携強化、地域の実態や課題に応じた特色ある道徳教育の取組を行うものです。児童生徒によりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、小・中学校の連携を図りながら、教育活動全体を通じて行う道徳教育を推進します」との答弁があった。

採決の結果、議案第48号は総員で承認すべきものと決した。また、議案第55号の分割付託事項は総員で原案のとおり可決すべきものと決した。

建設経済委員会

議案2件を可決

本委員会に付託された案件は、分割付託事項を含む議案2件です。

議案第54号「市道の路線の認定について」では、「市道の路線の認定に際して、安全の観点からの基準はあるか」との質疑に対し、「市道を採納する条件として、幅員5m以上をお願いしています。これは、救急車等の緊急車両が通れる幅員、車同士のすれ違いが可能な幅員です」との答弁があった。

議案第55号「令和8年度蓮田市一般会計補正予算（第2号）」の分割付託事項では、道路課の関係で、「宿浦橋人道橋等の整備に伴う検討業務に係る負担金について、予算の計上方法を単年度から3か年の継続費に変更することだが、6月補正で3年に延ばす理由は

何か」との質疑に対し、「宿浦橋の人道橋については、ネクスコとの協議を継続していますが、当初予算編成後、ネクスコ側から検討業務に3年程度の期間が必要との申し入れがあり、本事業をできるだけ早期に進めるため、6月補正において当初予算の減額及び継続費の措置をお願いするものです」との答弁があった。また、「3年後の成果物は、基本設計まで含まれるとの認識で良いか」との質疑に対し、「この事業については、検討業務においても基本設計に近い内容を考慮することになりますので、基本設計に近い内容が反映されるものと認識しています」との答弁があった。

採決の結果、議案第54号及び議案第55号の分割付託事項は総員で原案のとおり可決すべきものと決した。



広報委員会

後列左より 関根守男委員 勝浦敦委員 高橋健一郎委員 秦邦雄委員
前列左より 諸根善昭委員 木佐木照男委員長 山田慎太郎副委員長

編集後記

19人の議員で開催された今定例会において、複数の議員により、議員定数を現行の20人から18人に改正する条例が提出され、賛成多数で可決されました。市議会では令和5年度から議会改革に関する取組を行っており、その一つのテーマとして「議員定数の見直し」についても検討を進め、議員一人当たりの人口や財政規模、更には議会運営面など、多角的に議論を尽くしました。議員定数に関する条例の改正は20年ぶりで、来年4月の一般選挙から適用されます。（秦）